

## 「ビジネスアナリシス・プロフェッショナル養成塾」

いよいよ第1期開講!!

### ビジネスに寄与する高度ITC融合型人材のための養成塾

閉塞感に覆われているとされる日本のビジネス。しかし私たちは、このような経営環境にあっても、市場創造につながるイノベーションを生み出すことで、力強く発展し、躍進することができるはずだ。

そこで「リーンICT経営」の体系を具体的に理解し、実務への効果的な適用につなげることができる「ビジネスに寄与する高度ICT融合型人材」のための「ビジネスアナリシス・プロフェッショナル養成塾第1期」を開催いたします。

### 養成塾の目的と目標

- リーン経営とは、合理的な意思決定と強い意志に裏付けられた実行を俊敏に実践することで、イノベーションと市場の創造を実現する経営のことです。
- リーンICT経営とは、リーン経営をICTシステムで支援することで、リーン経営の合理的な意思決定と効率的な実行を高度化することです。
- この養成塾の対象であるビジネスアナリシス・プロフェッショナルとは、リーンICT経営の実践にあたって、俊敏な意思決定と実行をICTシステムで支援することで、高度化を実現する人材のことです。
- そこでこの養成塾では、ビジネスに寄与する高度ICT融合型人材としてのビジネスアナリシス・プロフェッショナルが、リーンICT経営の実践に必要とされる「リーンビジネスアナリシス」の体系と、そのプロセスおよび適用方法を具体的に理解することで、実務への効果的な適用につなげることができる人材のスキル開発を目指します。

- 対象者: 「ビジネスに寄与する高度ICT融合型人材」としてのビジネスアナリシス・プロフェッショナルをめざすICT技術者・SEおよびICTコンサルタント
- 教材: テキストに加えて次の副教材を提供いたします。  
「ITエンジニアのためのビジネスアナリシス入門」  
～ビジネスルールによるソリューション構築  
監訳: 泉雅彦、翻訳: 渡辺陽子 - 日経BP社刊
- 講師: 株式会社サイクス 泉雅彦

### 養成塾のアウトライン (全5回)

1. リーンビジネスアナリシス概論
  - 1.1 リーンビジネスアナリシスの目的
  - 1.2 リーンビジネスアナリシス・プロセスのデザイン
  - 1.3 プロジェクト化する
2. 現状認識とビジネス目標の設定
  - 2.1 現状認識と目標設定のプロセス
  - 2.2 現状を認識する
  - 2.3 問題を明確にする
  - 2.4 目標を設定する
3. ビジネスモデリング
  - 3.1 解決すべきイシューはなにか
  - 3.2 イシューの体系化
  - 3.3 情報分析する
  - 3.4 ビジネスモデリング
4. ビジネスプロセスマネジメントとビジネスルールマネジメント
  - 4.1 ビジネスプロセスモデリング
  - 4.2 ビジネスルールマネジメント
  - 4.3 プロセスとテクニック
  - 4.4 シンプルでリーンなプロセスをデザインする
5. ビジネスアナリティクスとビッグデータ
  - 5.1 ビジネスアナリティクスとは
  - 5.2 ビッグデータがもたらす価値
  - 5.3 ビジネスアナリティクスのプロセス
  - 5.4 ビジネスモデルの進化

- 第1期日程: 2013年 1/16, 1/30, 2/13, 2/27, 3/13  
(いずれも水曜日) 19時～21時
- 場所: 学士会館 (予定)  
東京都千代田区神田錦町3-28
- 定員: 12名限定 (1社からは3名様を上限とします)
- 受講料: 10万円 (税込)